

典座 -TENZO- (2019)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 62分
初公開日 2019/10/04
公開情報 空族
映倫 G

【キャッチコピー】

何の為の信仰か？
誰の為に祈るのか？

【解説】

「サウダーヂ」「バンコクナイツ」の富田克也監督が、東日本大震災以降の日本で仏教と信仰の意義とその在り方を改めて探求する全国曹洞宗青年会の依頼で撮り上げた異色作。監督とは従兄弟同士で実際に全国曹洞宗青年会の僧侶・河口智賢（チケン）と同会会長の倉島隆行（リュウギョウ）が主演を務め、震災後の混迷の現代日本で、自らも様々な葛藤を抱え苦悩しながらも仏道に生きる若き僧侶たちの日常を、智賢と曹洞宗の高僧・青山俊董老師との対話を軸に、フィクションとドキュメンタリーの枠を超えた赤裸々かつ奔放な筆致で描き出す。

山梨県の耕雲院で住職である父と、母、妻、そして重度の食物アレルギーを抱える3歳の息子と暮らす若き僧侶、智賢。いのちの電話相談や精進料理教室など意欲的に活動し、とくに現代社会における“食”の問題に強い関心を持っていた。一方、智賢と厳しい修行期間をともに過ごし、福島で住職をしていた兄弟子の隆行は、震災で自身の寺も、家族も檀家もすべて失い、今は礫撤去の作業員となり、ひとり仮設住宅に住んでいたが…。

【クレジット】

監督	富田克也
プロデューサー	倉島隆行
アソシエイトプロデューサー	小山内照太郎 大野敦子 筒井龍平
脚本	相澤虎之助 富田克也
撮影	スタジオ石
編集	富田克也 古屋卓磨
録音・整音	山崎巖
照明	スタジオ石
題字	藤田喜彦
出演	河口智賢 近藤真弘 倉島隆行 青山俊董